

機械器具(25) 医療用鏡
一般医療機器 外部電源式内視鏡用光源装置 35158001
特定保守管理医療機器

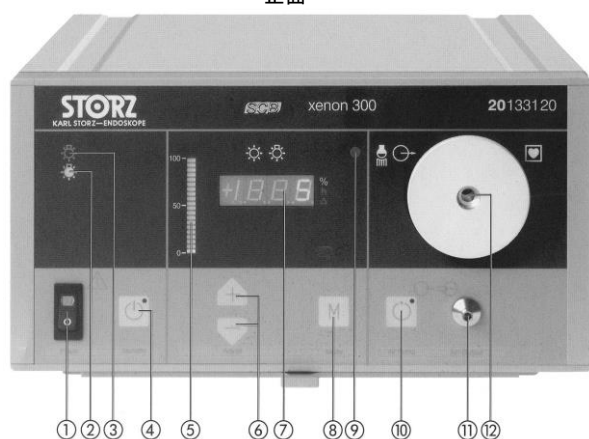
ビデオ光源装置キセノン300

【禁忌・禁止】

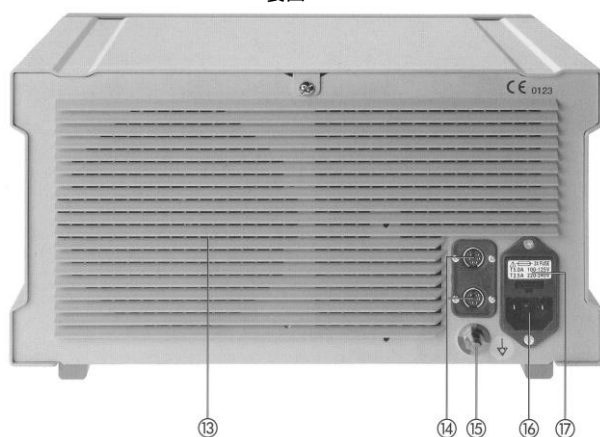
1. 可燃性麻酔剤の付近で装置を使用しないこと。
2. 使用中に光の出口や、ライトケーブルの末端を覗かないこと。[閃光により目に損傷を受ける危険がある]
3. 使用中の光源ランプ及び光伝達部は非常に熱くなっているので、手に触れないよう注意すること。
4. 使用状態のライトケーブルの端を不用意に放置したり、患者に接触させたりしないこと。[火傷を起こす危険がある]
5. 機器が過熱する危険があるので、冷却穴を塞がないこと。

【形状・構造及び原理等】 ＊ ＊

正面



裏面



<各部の機能及び動作>

番号	名 称	機能及び動作
①	主電源スイッチ	医用電源をオン／オフする。
②	ランプ交換表示灯	使用累積時間が500時間を越えると点灯
③	ランプ寿命表示灯	使用累積時間が450時間を越えると点灯
④	スタンバイボタン	光源出力を最小レベルに下げる。
⑤	バーグラフ	光源の輝度を表示
⑥	光量調節ボタン	＋を押すと増光し、－を押すと減光する。
⑦	デジタル表示窓	光源の輝度(%)をデジタル表示
⑧	Mボタン	未使用
⑨	ランプ点灯表示灯	光源ランプが点灯しているときに点灯する。
⑩	エアーポンプスイッチ	曇り防止用のエアーポンプをオン／オフする。
⑪	エアーポンプコネクタ	曇り防止用エアーの供給口
⑫	ライトケーブルアダプター	光伝導器具の接続口
⑬	冷却穴	冷却ファン用の通気口
⑭	SCBコネクタ	SCB接続端子
⑮	アース端子	アース線を接続する。
⑯	電源コードコネクタ	医用電源コードを接続する。
⑰	ヒューズホルダ	過電流保護用のヒューズが入っている。

<機器の分類>

電撃に対する保護の形式:クラスⅠ 機器
電源に対する保護の程度:CF形装着部

<仕様>

キセノンランプ定格電圧 : 13～16V
キセノンランプ定格容量 : 300W
キセノンランプ定格電流 : 21.0A
操作温度 : 10℃～40℃

【使用目的又は効果】

本品は、内視鏡などの光源装置である。

【使用方法等】

1. アース端子にアース線を接続し、接地を確実にを行う。
2. 電源コードを本装置の電源コードコネクタに接続し、100V医用電源コンセントに接続する。
3. ライトケーブルの端子をライトケーブルアダプターの出光孔に挿入する。
4. ライトケーブルの他端を使用する内視鏡に接続する。
5. 主電源スイッチを入れる。(機器は、マニュアルモード、光量5%で起動する。)
6. 光量は光量調節用の＋／－ボタンを押すことで変更を行う。
7. 曇り防止機能の使用
アンチフォグ用コネクタを備えた内視鏡の同コネクタと装置のエアーポンプコネクタをチューブで接続し、エアーポンプスイッチを入れることにより内視鏡先端部にエアーを供給し、曇りの除去を行うことができる。
8. 一時的に使用を中止する際にはスタンバイボタンを押す。
9. 必要に応じてSCBコントロールNEOシステム、SCBコントロールシステム又はSCBcom リモートコントローラ等とSCB接続ケーブルを用いて接続する。(詳細は対応システムの取扱説明書及び添付文書を参照)

【使用上の注意】＊

1. 機器を設置するときは、次の事項に注意すること。
 - (1) 水のかからない場所に設置すること。
 - (2) 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生じるおそれのない場所に設置すること。
 - (3) 傾斜、振動、衝撃など安全状態に注意すること。
 - (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所には設置しないこと。
2. 機器を使用する前には次の事項に注意すること。
 - (1) スイッチ及びディスプレイ等の動作状況の点検を行い、機器が正確に作動することを確認する。
 - (2) 全てのコードの接続が正確で、かつ安全であることを確認すること。
 - (3) 機器の併用は正確な診断を誤らせたり、危険を生じさせたりする恐れがあるので、十分に注意すること。
 - (4) 機器にグリースや油等を使用しないこと。
3. 機器の使用中は次の事項に注意すること。
 - (1) 機器全般及び患者に異常のないことを絶えず監視すること。
 - (2) 機器に異常が発見された場合には、すみやかに機器の作動を止めるなど、適切な措置をとること。
 - (3) 患者に触れないようにすること。
4. 機器の使用後は次の事項に注意すること。
 - (1) 定められた手順により、操作スイッチを使用前の状態に戻した後、電源を切ること。
 - (2) コード類を取り外す際は、コードを持って引き抜くなど無理な力をかけないこと。
 - (3) 清掃は、電源プラグを取り外してランプが冷えてから行い、機器表面については洗浄剤を用いて拭く。その際に、機器内に液体が入らないように注意して行うこと。
5. 電源スイッチの頻繁なオン／オフは、ランプへの疲労が大きいのので、一時的に使用を中断する場合、スタンバイモードを利用すること。
6. エアポンプスイッチは、内視鏡の曇りが取れしだい直ちに切ること。また、曇り止め及びレンズのクリーニング以外には使用しないこと。
7. 使用直後の光ケーブルアダプター及びライトケーブルは高温になっているので、取扱いには注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 機器の保管については、次のことに注意すること。
 - (1) 水のかからない場所。
 - (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気等により、悪影響の生じる恐れのない場所。
 - (3) 傾斜、振動、衝撃等のない安定した場所。
 - (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生しない場所。

【保守・点検に係る事項】＊

◆使用者による保守点検事項

1. しばらく使用しなかった後、再使用する時は、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
2. 使用前に動作及び外観に異常がないことを確認すること。

◆業者による保守点検事項

1. 定期的に当社の保守点検を受けること。
2. 故障したときは、勝手にいじらず適切な表示を行い、修理は当社に任せること。
3. 修理・保守に関するご相談は担当営業者若しくは下記にご連絡ください。
エム・シー・メディカル株式会社 物流センター
TEL:03-5665-7082
FAX:03-5665-7083

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】＊＊

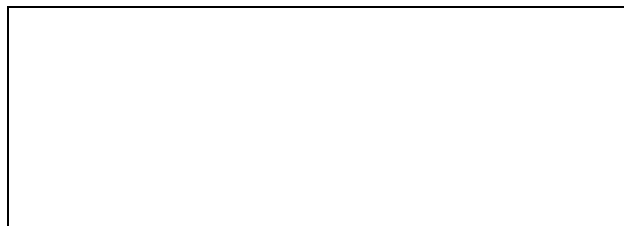


製造販売業者： エム・シー・メディカル株式会社

電話：03-5715-2800（代表）

製造業者： カールストルツ社（KARL STORZ SE & Co. KG）

国名：ドイツ



添KS019-12